
JP1 Version 13 システム構成例

バックアップ管理

●バックアップ管理 (マルチプラットフォーム環境向け)

NBU - 01 マルチプラットフォーム環境を統合的にバックアップし、データを管理する場合の構成

JP1/VERITAS NetBackup 10.3 Media
JP1/VERITAS NetBackup 10.3 Enterprise Server (サーバ基本ライセンス)
JP1/VERITAS NetBackup 10.3 Enterprise Server (サーバ追加ライセンス)
JP1/VERITAS NetBackup 10.3 Drive Option (Library Based Tape Drive Support)
JP1/VERITAS NetBackup 10.3 Standard Client Option

+ NBU - 02 仮想マシンも含めて統合的にバックアップし、データを管理する場合の構成

JP1/VERITAS NetBackup 10.3 Enterprise Client Option

+ NBU - 03 バックアップしたデータをクラウド環境に保管する場合の構成

JP1/VERITAS NetBackup 10.3 Option (Data Protection Optimization 1TB) Special Edition

+ NBU - 04 バックアップしたデータをクラウド環境に保管(自動複製)する場合の構成

JP1/VERITAS NetBackup 10.3 Server (サーバ追加ライセンス)
JP1/VERITAS NetBackup 10.3 Option (Data Protection Optimization 1TB) Special Edition

+ NBU - 05 バックアップしたデータを遠隔地に保管(自動複製)する場合の構成

JP1/VERITAS NetBackup 10.3 Server (サーバ追加ライセンス)
JP1/VERITAS NetBackup 10.3 Option (Data Protection Optimization 1TB) Special Edition

●バックアップ管理 (マルチプラットフォーム環境向け)

NBU - 06

バックアップ対象データ20TBをバックアップする場合の構成(容量ライセンスモデル)

JP1/VERITAS NetBackup 10.3 Media

JP1/VERITAS NetBackup 10.3 Platform Base

■本資料中での表記について

- システム構成図の製品名称は略称で表記しています。
- 製品名称の[]内は製品のコンポーネントまたはサブコンポーネントです。
- システム構成図に記載している対応OSは一例です。
各製品が対応しているOSの詳細は、JP1 Webサイトの「動作環境／対応状況」を確認してください。

マルチプラットフォーム環境を統合的にバックアップし、データを管理する場合の構成

マルチプラットフォーム、マルチベンダーデバイス環境を統合的にバックアップし、データを管理する構成です。プライマリサーバで統合的に管理し、プライマリサーバの管理下でメディアサーバがバックアップ・リストアを実行します。メディアサーバは、バックアップ対象サーバの増設に応じて拡張できます。

●見積もり条件

- プライマリサーバ
台数：1台
OS：Windows
- メディアサーバ
台数：1台
OS：Windows
- テープライブラリ装置
テープドライブ数：1台
- バックアップ対象
台数：5台
[内訳]
プライマリサーバ × 1台
メディアサーバ × 1台
バックアップ対象サーバ(クライアント) × 2台
OS：Windows
バックアップ対象サーバ(クライアント) × 1台
OS：Linux

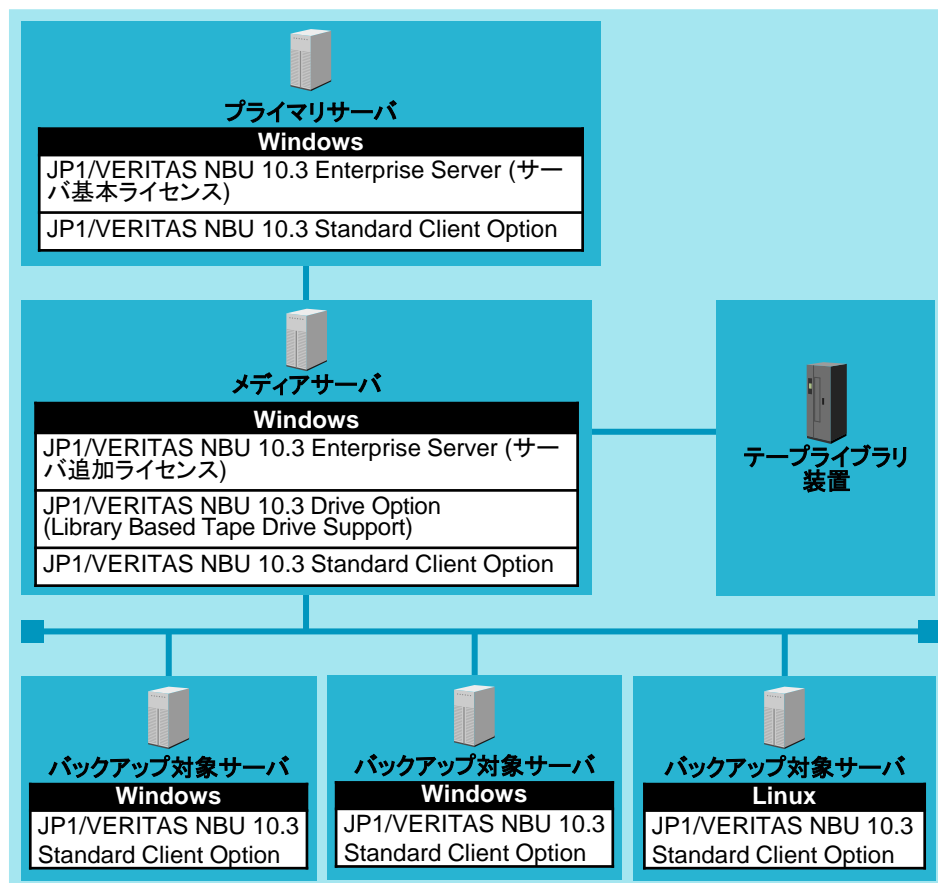
補足:

- 右記の構成は、プライマリサーバ、メディアサーバもバックアップ対象としています。
- JP1/VERITAS NBU 10.3の各製品の正規導入時は、JP1/VERITAS NBU 10.3 Mediaが必要です。
- サーバのプロセッサ数は1(プロセッサ区分はTier1)を前提とします。

●概算価格(税抜)：24時間週7日対応 サポートサービスの場合

<買い取りタイプ>プログラム・ライセンス：3,203,700円、
サポートサービス(年額)：1,801,200円
<サブスクリプションタイプ>なし

●システム構成図



補足：プライマリサーバのみの構成も可能

バックアップ対象となるサーバの台数やデータ量が小規模であれば、メディアサーバを配置せず、1台のプライマリサーバによるバックアップ運用もできます。この構成の場合は、JP1/VERITAS NBU 10.3 Serverを使用することも可能です。

仮想マシンも含めて統合的にバックアップし、 データを管理する場合の構成

マルチプラットフォーム、マルチベンダーデバイス環境を統合的にバックアップし、データを管理する構成です。仮想マシンの全体イメージを含めたバックアップが可能です。vStorage APIと連携し、仮想マシン上の業務に影響を与えずにバックアップ・リストアできます。 vStorage API: VMware vStorage APIs for Data Protection

●見積もり条件

- プライマリサーバ
台数：1台
OS：Windows
- メディアサーバ
台数：1台
OS：Windows
- テープライブラリ装置
テープドライブ数：1台
- バックアップ対象
台数：3台
〔内訳〕
プライマリサーバ × 1台
メディアサーバ × 1台
バックアップ対象サーバ × 1台
仮想化プラットフォーム: VMware ESXi

補足:

- ・右記の構成は、プライマリサーバ、メディアサーバもバックアップ対象としています。
- ・仮想マシンをバックアップしたい場合は、バックアップ対象サーバにJP1/VERITAS NBU 10.3 Enterprise Client Optionが必要です。
- ・JP1/VERITAS NBU 10.3の各製品の新規導入時は、JP1/VERITAS NBU 10.3 Mediaが必要です。
- ・データは、メディアサーバを経由してテープライブラリ装置に格納されます。
- ・サーバのプロセッサ数は1(プロセッサ区分はTier1)を前提とします。

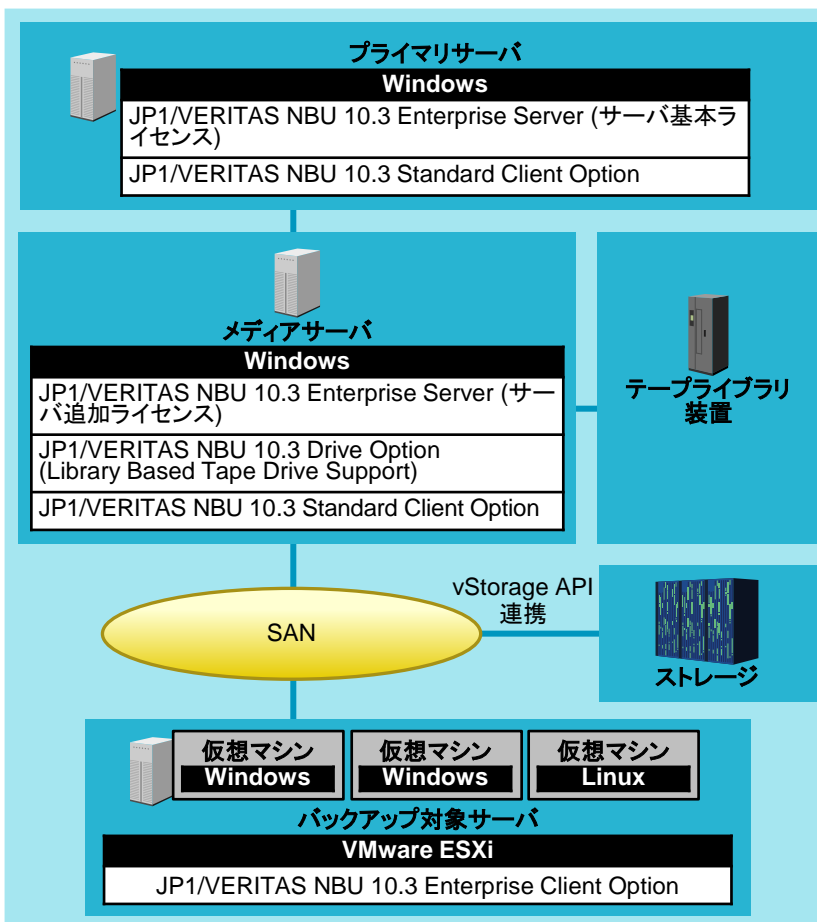
●概算価格(税抜)：24時間週7日対応 サポートサービスの場合

<買い取りタイプ>プログラム・ライセンス: 3,367,200円、
サポートサービス(年額): 1,840,800円
<サブスクリプションタイプ>なし

補足：プライマリサーバのみの構成も可能

バックアップ対象となるサーバの台数やデータ量が小規模であれば、メディアサーバを配置せず、1台のプライマリサーバによるバックアップ運用もできます。

●システム構成図



バックアップしたデータをクラウド環境に保管する場合の構成

災害でシステムが使用できなくなった場合に備えて、バックアップしたデータをクラウド環境に複製するための構成です。お客様の大切なデータをAmazon S3、Azure Blob、またはAzure Archiveなどのクラウドストレージ(オブジェクトストレージ)に重複排除した状態で複製保管します。万が一オンプレミス環境が全損しても、システムを再構築して、クラウド環境に保管したバックアップデータから復旧することが可能です。

●見積もり条件

●プライマリサーバ

台数：1台
OS：Windows

●メディアサーバ

台数：1台
OS：Linux

●バックアップ対象

台数：5台

[内訳]

プライマリサーバ × 1台

メディアサーバ × 1台

バックアップ対象サーバ(クライアント) × 2台

OS：Windows

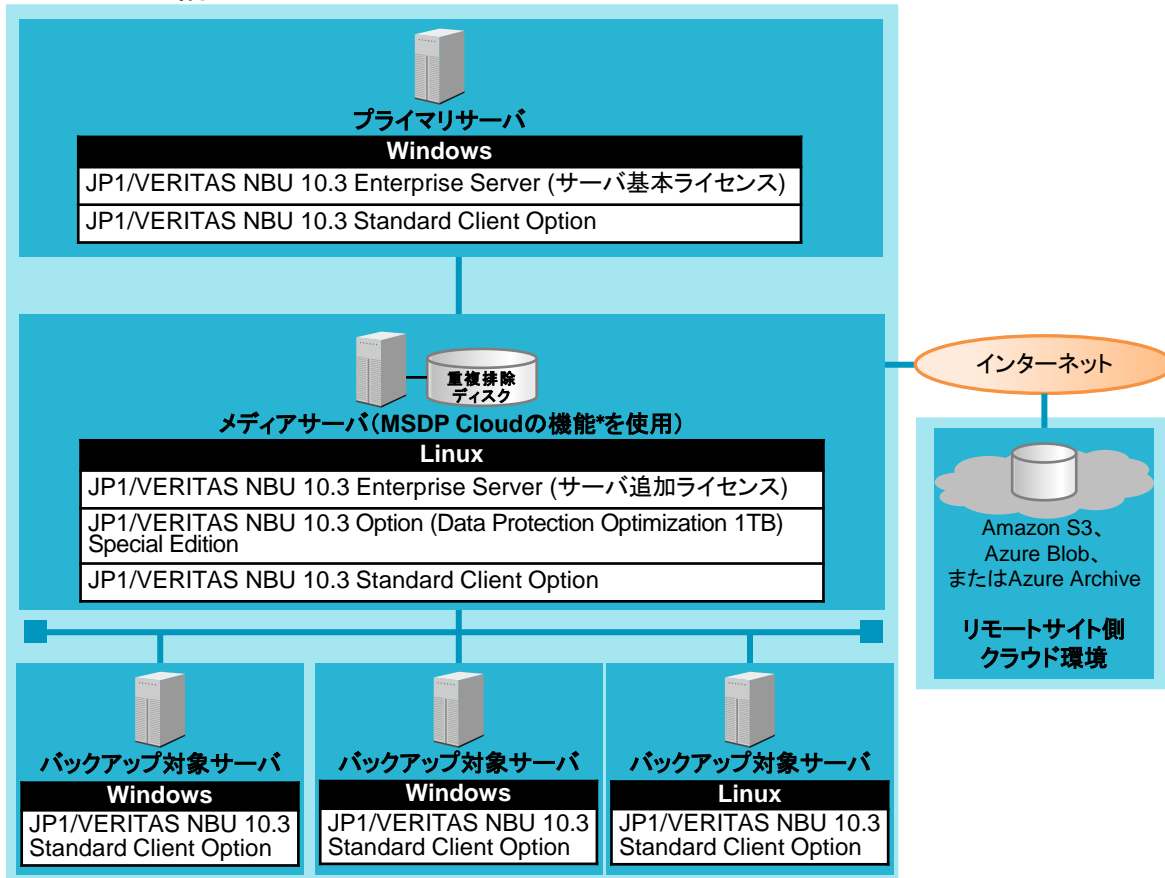
バックアップ対象サーバ(クライアント) × 1台

OS：Linux

補足:

- 右記の構成は、プライマリサーバ、メディアサーバもバックアップ対象としています。
- JP1/VERITAS NBU 10.3の各製品の正規導入時は、JP1/VERITAS NBU 10.3 Mediaが必要です。
- サーバのプロセッサ数は1(プロセッサ区分はTier1)を前提とします。
- 1TB=1,099,511,627,776バイトです。
- MSDP Cloudの機能*を使用する場合、OSはLinuxが対象です。

●システム構成図



●概算価格(税抜)：24時間週7日対応 サポートサービスの場合

<買い取りタイプ>プログラム・ライセンス:2,805,400円、サポートサービス(年額):1,701,600円 <サブスクリプションタイプ>なし

補足：プライマリサーバのみの構成も可能

バックアップ対象となるサーバの台数やデータ量が小規模であれば、メディアサーバを配置せず、1台のプライマリサーバによるバックアップ運用もできます。この構成の場合は、JP1/VERITAS NBU 10.3 Serverを使用することも可能です。

* MSDP Cloudの機能は、バックアップサーバで取得したデータをクラウドストレージへ転送する際に中継する役割をします。本機能を使用することで、重複排除が効いた状態のままクラウド上へデータを転送することが可能です。

MSDP: Media Server Deduplication Pool

バックアップしたデータをクラウド環境に保管(自動複製)する場合の構成

災害でシステムが使用できなくなった場合に備えて、バックアップしたデータをクラウド環境に自動複製するための構成です。お客さまの大切なバックアップデータを、Amazon EC2やAzure VMなどのクラウド環境に重複排除した状態で複製します。万が一オンプレミス環境が全損しても、クラウド環境上でリストアを行いシステムを復旧することが可能です。

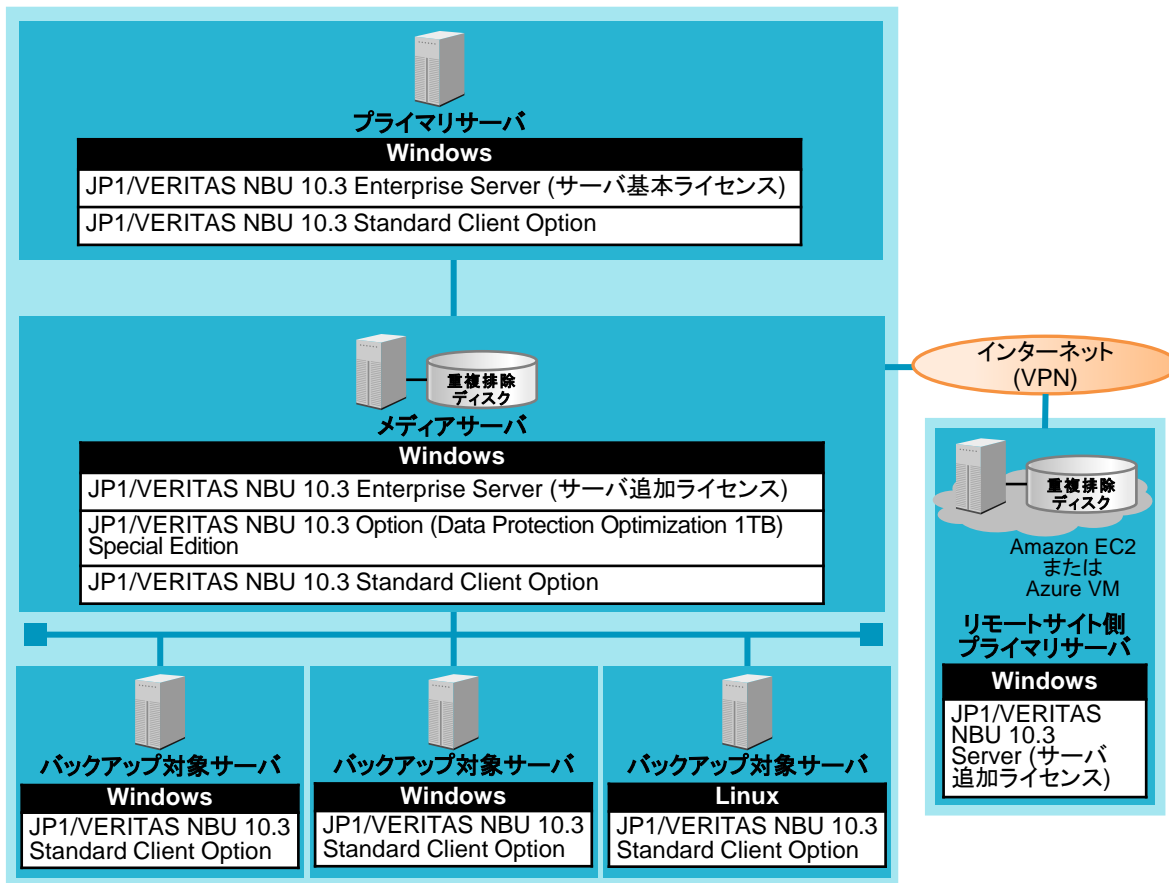
●見積もり条件

- プライマリサーバ
台数：1台
OS：Windows
- リモートサイト側プライマリサーバ
台数：1台
OS：Windows
- メディアサーバ
台数：1台
OS：Windows
- バックアップ対象
台数：5台
[内訳]
プライマリサーバ × 1台
メディアサーバ × 1台
バックアップ対象サーバ(クライアント) × 2台
OS：Windows
バックアップ対象サーバ(クライアント) × 1台
OS：Linux

補足:

- 右記の構成は、プライマリサーバ、メディアサーバもバックアップ対象としています。
- JP1/VERITAS NBU 10.3の各製品の正規導入時は、JP1/VERITAS NBU 10.3 Mediaが必要です。
- サーバのプロセッサ数は1(プロセッサ区分はTier1)を前提とします。
- 1TB=1,099,511,627,776バイトです。

●システム構成図



●概算価格(税抜):

24時間週7日対応 サポートサービスの場合
 <買い取りタイプ>プログラム・ライセンス:3,200,500円、
 サポートサービス(年額):1,800,000円
 <サブスクリプションタイプ>なし

補足：プライマリサーバのみの構成も可能

バックアップ対象となるサーバの台数やデータ量が小規模であれば、メディアサーバを配置せず、1台のプライマリサーバによるバックアップ運用もできます。この構成の場合は、JP1/VERITAS NBU 10.3 Serverを使用することも可能です。

バックアップしたデータを遠隔地に保管(自動複製)する 場合の構成

災害でシステムが使用できなくなった場合に備えて、バックアップしたデータを遠隔地のディスクに自動複製するための構成です。お客さまの大切なバックアップデータを重複排除した状態でリモートサイトに複製し、システムを復旧することが可能です。

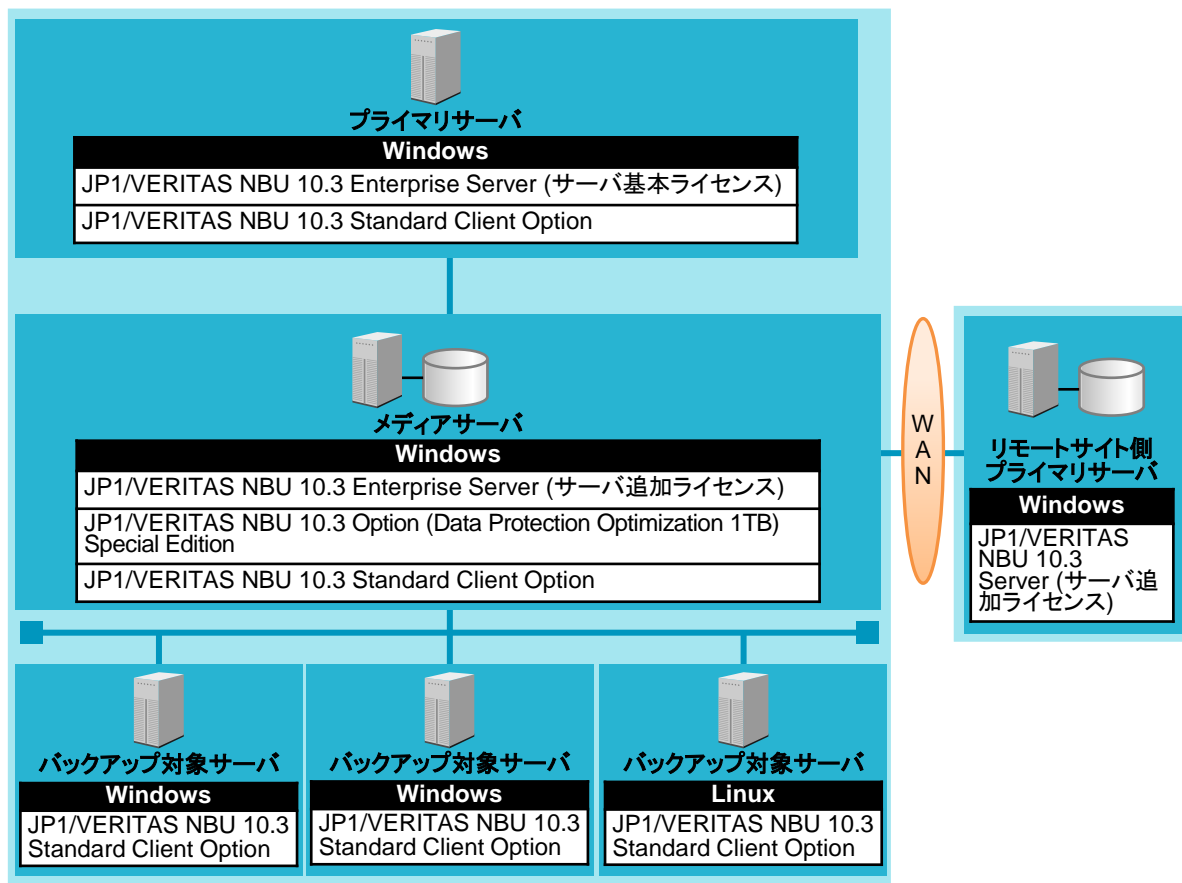
●見積もり条件

- プライマリサーバ
台数：1台
OS：Windows
- リモートサイト側プライマリサーバ
台数：1台
OS：Windows
- メディアサーバ
台数：1台
OS：Windows
- バックアップ対象
台数：5台
[内訳]
プライマリサーバ × 1台
メディアサーバ × 1台
バックアップ対象サーバ(クライアント) × 2台
OS：Windows
バックアップ対象サーバ(クライアント) × 1台
OS：Linux

補足:

- 右記の構成は、プライマリサーバ、メディアサーバもバックアップ対象としています。
- JP1/VERITAS NBU 10.3の各製品の正規導入時は、JP1/VERITAS NBU 10.3 Mediaが必要です。
- サーバのプロセッサ数は1(プロセッサ区分はTier1)を前提とします。
- 1TB=1,099,511,627,776バイトです。

●システム構成図



●概算価格(税抜):

24時間週7日対応 サポートサービスの場合
 <買い取りタイプ>プログラム・ライセンス: 3,200,500円、
 サポートサービス(年額): 1,800,000円
 <サブスクリプションタイプ>なし

補足: プライマリサーバのみの構成も可能

バックアップ対象となるサーバの台数やデータ量が小規模であれば、メディアサーバを配置せず、1台のプライマリサーバによるバックアップ運用もできます。この構成の場合は、JP1/VERITAS NBU 10.3 Serverを使用することも可能です。

バックアップ対象データ20TBを バックアップする場合の構成(容量ライセンスモデル)

バックアップ対象データ20TBをバックアップし、データを管理する構成です。JP1/VERITAS NetBackup 10.3 Agent for HiRDB Licenseを除く、JP1/VERITAS NBU 10.3のすべての機能を使用できます。

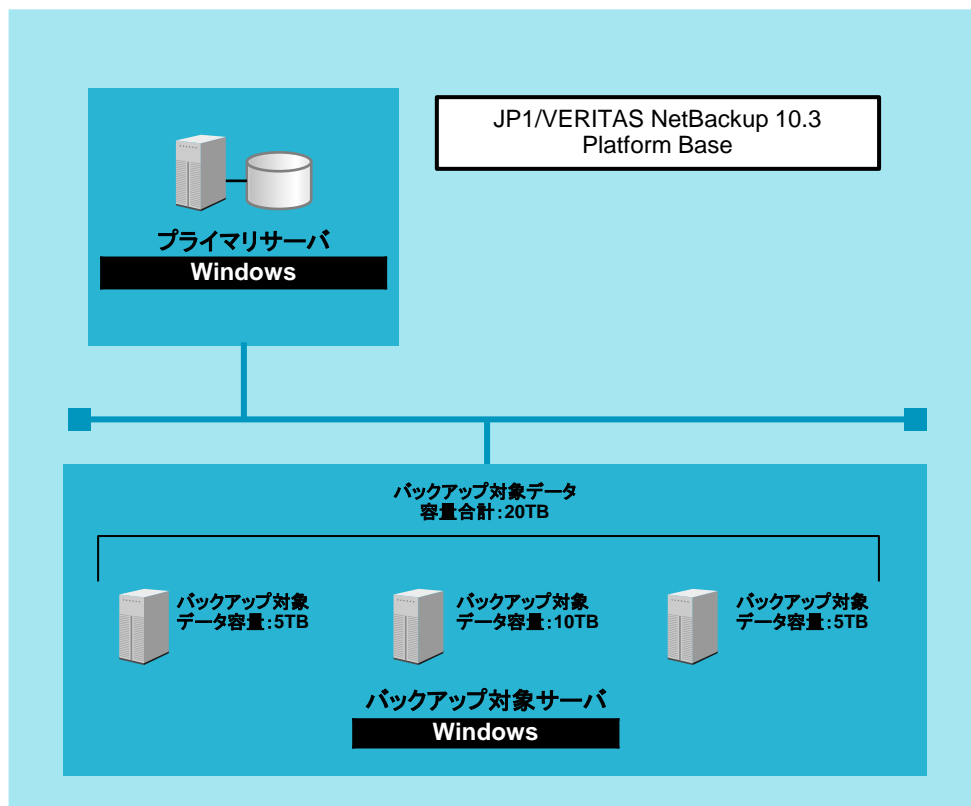
●見積もり条件

- バックアップ対象データ容量
20TB

補足:

- 容量ライセンスモデルは、バックアップ対象データ容量が見積もり条件となります。
- JP1/VERITAS NBU 10.3の各製品の新規導入時は、JP1/VERITAS NBU 10.3 Mediaが必要です。
- 1TB=1,099,511,627,776バイトです。
- ご購入には条件があります。当社担当営業までお問い合わせください。

●システム構成図



●概算価格(税抜) : 24時間週7日対応 サポートサービスの場合

<買い取りタイプ>プログラム・ライセンス:9,003,000円、サポートサービス(年額):2,256,000円

<サブスクリプションタイプ>プログラム・ライセンス:3,000円、サポートサービス(年額):4,512,000円

JP1/VERITAS NBU 10.3 Media : JP1/VERITAS NetBackup 10.3 Media

JP1/VERITAS NBU 10.3 Enterprise Server (サーバ基本ライセンス) : JP1/VERITAS NetBackup 10.3 Enterprise Server (サーバ基本ライセンス)

JP1/VERITAS NBU 10.3 Enterprise Server (サーバ追加ライセンス) : JP1/VERITAS NetBackup 10.3 Enterprise Server (サーバ追加ライセンス)

JP1/VERITAS NBU 10.3 Server (サーバ基本ライセンス) : JP1/VERITAS NetBackup 10.3 Server (サーバ基本ライセンス)

JP1/VERITAS NBU 10.3 Server (サーバ追加ライセンス) : JP1/VERITAS NetBackup 10.3 Server (サーバ追加ライセンス)

JP1/VERITAS NBU 10.3 Drive Option (Library Based Tape Drive Support) : JP1/VERITAS NetBackup 10.3 Drive Option (Library Based Tape Drive Support)

JP1/VERITAS NBU 10.3 Standard Client Option : JP1/VERITAS NetBackup 10.3 Standard Client Option

JP1/VERITAS NBU 10.3 Enterprise Client Option : JP1/VERITAS NetBackup 10.3 Enterprise Client Option

JP1/VERITAS NBU 10.3 Option (Data Protection Optimization 1TB) Special Edition : JP1/VERITAS NetBackup 10.3 Option (Data Protection Optimization 1TB) Special Edition

JP1/VERITAS NBU 10.3 Platform Base : JP1/VERITAS NetBackup 10.3 Platform Base

- Amazon Web Services、AWS、Powered by AWS ロゴ、Amazon Elastic Compute Cloud (Amazon EC2)、および Amazon Simple Storage Service (Amazon S3) は、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。
- Azure、および Windows は、マイクロソフト 企業グループの商標です。
- Linuxは、Linus Torvalds氏の米国およびその他の国における登録商標です。
- Veritas、Veritas ロゴ、および NetBackup は、米国およびその他の国における Veritas Technologies LLC またはその関連会社の登録商標です。
- その他記載の会社名、商品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

JP1 Version 13 システム構成例 バックアップ管理